

第3回 高山本線ブラッシュアップ会議 議事概要

【日時】 令和4年5月30日（月）10:00～11:00

【場所】 富山市役所議会棟8階 第3委員会室

【議題】 (1) 利用実態及びニーズ等について
(2) 地域鉄道が抱える課題について
(3) 持続可能な地域公共交通ネットワークの実現に向けた取組について
(4) 高山本線ブラッシュアップの基本理念と取組方針（案）について
(5) 高山本線ブラッシュアップ施策（案）について
(6) 今後の進め方について

【出席者】 委員3名（敬称略）

所属	職名	氏名	備考
富山市	副市長	三浦 良平	
富山県 交通政策局	局長	田中 達也	
西日本旅客鉄道株式会社 金沢支社	副支社長	森下 智文	

【議事要旨】

(1) 利用実態及びニーズ等について【資料1、参考資料1～3】

○高山本線の利用実態及びニーズ等を把握するために、OD・乗降調査およびこれまでに実施した各種調査結果の整理・分析を3者で共有した。

(2) 地域鉄道が抱える課題について【資料2】

○JR西日本より4/11プレス資料「ローカル線に関する課題認識と情報開示について」の趣旨について説明があり、全国的な地域鉄道が抱える課題を3者で共有した。

(3) 持続可能な地域公共交通ネットワークの実現に向けた取組について【資料3】

○持続可能な地域公共交通ネットワークの実現に向けた取組みとして、従来の取組みに加え、沿線交通全体をまちづくり（都市計画、交通計画への位置付け等）と一体となったコンパクト・プラス・ネットワークとして再形成することが必須な旨を3者で確認した。

○コンパクト・プラス・ネットワークとしての再形成のために、高山本線だけではなく、沿線の公共交通（路線バス、コミュニティバスなど）も含め、地域交通全体を都市装置としてどう位置づけ、どのような機能（サービス等）が必要になるかという将来ビジョンの策定が必須な旨を3者で確認した。

（４）高山本線ブラッシュアップの基本理念と取組方針（案）について【資料４】

○高山本線ブラッシュアップの基本理念と取組方針（案）を共有し、鉄道を基軸としたバスとの協調の必要性（「競合」から「協調」へ）を3者で確認した。

（５）高山本線ブラッシュアップ施策（案）について【資料５、参考資料４】

○ブラッシュアップ施策の一環として実施中の「高山本線シニアおでかけっぷ」の取組内容や施策の効果検証方法について共有し、次回会議で中間評価を実施することを3者で確認した。

○今後とりまとめを予定しているブラッシュアップの基本理念（将来像）も踏まえ、短期的に取り組むもの、中長期的に取り組むものを整理していくことを3者で確認した。

○具体の施策案については、その実現可能性や効果などの検討を深度化し、実現可能なものから段階的に実施することを目指す旨を3者で確認した。

（６）今後の進め方について【資料６】

○令和４年度のとりまとめに向け、今後の会議の進め方や議題について3者で共有した。

○今後、取組方針の具体化や基本計画策定に向けた将来ビジョン及び基本目標の整理・検討を行うことを3者で確認した。

○検討にあたって、鉄道を基軸としたバスとの協調が必要なことから、沿線の路線バス、コミュニティバスの利用状況を関係者の協力を仰ぎ分析していくことを3者で確認した。

以 上